第二回　一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会　次第

日 時：令和４年 10 月 11 日（火）午前９時 30 分から
場 所：健康福祉センター（いかまい館）２階研修室 1，2

１．開　会

２．議　事

（１）一宮地区公共施設再編ワークショップについて　　資料１－１，１－２，１－３
参考資料２－１，２－２

（２）一宮地区公共施設再編の検討
①施設再編のコンセプト・基本方針について　　資料２
②敷地ゾーニングについて　　資料３

（３）概算事業費について
①概算事業費の算出検討について　　資料４

３．その他

４．閉　会

■配布資料
資料１－１　一宮地区公共施設再編ワークショップニュース No.１（第１回）
資料１－２　一宮地区公共施設再編ワークショップニュース No.２（第２回）
資料１－３　ワークショップでの意見抜粋
資料２　施設再編のコンセプト・基本方針（案）
資料３　敷地ゾーニング（案）
資料４　概算事業費の算出検討（案）

参考資料１　いちのみや公共施設再編ニュース（第１回策定委員会）
参考資料２－１　第１回一宮地区公共施設再編ワークショップまとめ
参考資料２－２　第２回一宮地区公共施設再編ワークショップまとめ

資料１－１

一宮地区公共施設再編 ワークショップニュース No. 1

《編集・発行》
豊川市役所　総務部
財産管理課
電話 0533-89-2108
FAX 0533-89-2163

今年度、豊川市では、一宮地区における将来の公共施設のあり方を考えるにあたり、全２回の予定で地域の方々と一緒にワークショップを行い、地域の将来像や、再編施設に必要な機能等について検討を行っています。８月 17 日（水）には、第１回目のワークショップが行われ、事前にご応募いただいた一宮地域の方や地元の学生など、計 14 名が参加されました。参加者の方々からいただいた、たくさんのアイデアやご意見について、ニュース形式にてまとめてみましたので、ご覧ください。

住民ワークショップ　全2回の日程と主な構成

回	テーマ	内容
第１回（8/17）	一宮地区の公共施設のあり方についてみんなで考えよう！	・（仮称）一宮ｺﾐｭﾆﾃｨﾈｯﾄﾜｰｸ構想や地区の現状について確認する ・対象敷地の現状や再編プラン案（ゾーニング）について確認する ・一宮地区の公共施設について大まかな利用イメージ、将来像を考える
第２回（9/7）	一宮地区の公共施設の再編プランについてみんなで考えよう！	・前回の WS をふまえ再編施設における施設間のつながり等について考える ・再編のアイデアにおけるメリットやデメリットについて考える ・地域との関わりを考え、どんな活用・運営を行っていくと良いかを話し合う

第１回　ワークショップ　◆日時:8/17(水）18時30分～20時30分　◆場所:一宮生涯学習センター（参加者 14 名）

◆「一宮地区の将来の公共施設のあり方についてみんなで考えよう！」と題して皆で話し合いました。

◆ABC３つの班に分かれて話し合った内容の抜粋を以下にまとめました。

	A 班	B 班	C 班
話し合いの成果			
キャッチフレーズ	広がる世代交流！ 一人一人を大切に♥	気軽に多世代が交流できる！ 市の施設っぽくない 来たくなる場所！ 地元に集まれ！	コンビニに行こう！ 役場に行こう！ 退屈だったら行ってみよう！
将来像キーワード（抜粋）	つながりのある場（マルシェ、飲食スペースが欲しい）／中学生と大学生の交流の場、世代に関係なく交流／地域のイベントが開催できる／コンビニ感覚で立ち寄れる／学生が勉強できる場／一宮の歴史がわかる（展示）場など	世代交流（親子で遊べるアスレチック、ボルダリング）／地元愛を育む場／マルシェやキッチンカーがある施設／集まるきっかけとなる仕掛け／防災機能／健康が維持できる場／勉強ができる場　など	住民最優先の施設／コンビニのように利用しやすく親しまれる施設／災害時の中心施設／交流や学びのある施設／児童館と託児所が一緒／キッザニア東京のような職業体験施設／　など

◆ABC３つの班の意見を一つに集約したものを以下に整理しました！

再編施設の利用イメージに関するコメント（まとめ）

◆世代間交流が図れる場としてのアイデア

- 世代に関係なく、交流できる施設（中高生と大学生の交流、子育て世代の交流など）
- 高齢者が集まりやすい場（地域バスが利用できるようバスの運行）
- 地域イベント（交流）を行うことが可能となる施設
- コンサートなどできるスペースがあると良い
- 広い会議室や図書館を遅くまで利用できると良い　・学生が集まる場
- 一宮地区の産業、農業などの発信の場

◆利用しやすい施設

- 住民最優先の施設　・新たなシンボルとして、長く、多くの人に親しまれる施設
- 気軽に立ち寄れるコンビニ感覚な施設（働いている方でも、仕事の後で利用できる忙しい子育て世代も利用できる）
- 週末に家族で遊びに行け、障がいを持つ方や外国人の方も安心して利用できる

◆具体的なプログラムアイデア

- 週に１回ダンベル体操、月に２回パッチワークが利用できるような場所がほしい
- 施設の予約が取りやすく見えやすい
- カフェとかが併設されていると良い　・マルシェ、キッチンカーのある施設
- 足湯や小さな畑があると良い
- 親子で遊べるアスレチック、ボルダリングがあると良い
- “キッザニア東京”（子ども達の職業体験）的な施設がほしい
- 児童館と託児所が一緒にあってほしい
- 利用率の低い世代の率を上げたい（子どもや学生が日常生活の中で利用する）

◆災害時に役立つ施設

- 災害時の時の中心的な施設となるように、防災機能を備えた施設（子ども、女性が使いやすい避難所、太陽光発電）　・調理場施設の充実

再編施設で気になること、注意することのコメント（まとめ）

◆敷地の制約と有効活用、アクセス面

- 広い敷地ではないので、建物・駐車場で使いたい　・なるべく広場はなくす
- 市民の方々が多く集まるためには十分な駐車場が必要
- 車で来場する際の敷地内や道路からの進入の安全性を確保
- 車以外での交通手段を考えてほしい（公共交通：コミュニティバス）
- 静かに利用するところと賑やかな施設を明確に分ける
- 子どもが活発に遊べる場所がほしい
- 広場など集まりやすい施設

◆利用者層の偏り

- 一部世代に利用が偏らないようにしたい（同じ人しか利用しない）
- 今の利用者を大切にした施設

◆その他

- 施設が暗くないようにする
- 広い敷地のある希全センターの有効活用についてのアイデア

ワークショップの感想

●他の方の意見を聞くのは、新鮮で自分では出てこないような意見が多く勉強になりました　●学校での課題に取り組む時とは違った視点で建築を考えることができ、とても良い経験になりました　●真剣に一宮の未来のことを考えている方が多くいて楽しい会でした　●刺激になりました。国道 151 号からの動線が気になります　●「小さな畑」よいと思います　●若い方の考えや年齢を重ねた方々の意見は、将来のためにも尊重すべき　●民間事業者をうまく活用し、運営面の委託等、市民が活用しやすい施設であることを願っている　●自分が思っていることを思うがままに出させてもらったがまとまりがなくて残念な気持ち　●一宮地区の未来の話に参加できて思っていることが伝えられてよかった　●若い方々が世代交流を考えていてくれてうれしかった　●実際に利用されている方からの意見が貴重でした　●今回の WS の目的と一宮地区の現況を簡潔に説明いただいてわかりやすかった　●防災や会議室の先進事例があればうれしいです。第２回目に是非提示してください　●色々な人と交流ができて楽しかった　●公共施設は、健康と文化的なことを充実できる場所であることが求められると思います　**～たくさんのご意見ありがとうございました！！**

一宮地区公共施設再編 ワークショップニュース No.2

《編集・発行》
豊川市役所　総務部
財産管理課
電話 0533-89-2108
FAX 0533-89-2163

今年度、豊川市で実施している「一宮地区公共施設再編ワークショップ」では、８、９月と全２回、地域の方々や学生と一緒に“一宮地区の公共施設のあり方”について検討を行いました。８月の第１回ワークショップに引続き、９月７日（水）には、第２回ワークショップが行われ、“一宮地区の公共施設の再編プランについてみんなで考えよう！”と題して、再編施設の魅力向上につながる具体的なアイデアを出していただきました。さらに、再編にあたって公共施設のいろいろな機能とのつながりや、地域との関わりなどについても、たくさんのアイデアやご意見をいただきました。今回話し合った内容について、ニュース形式にまとめましたので、ご覧ください。

第2回　ワークショップ　◆日時:9/7(水）18時30分～20時30分　◆場所:一宮生涯学習センター（参加者 15 名）

◆第２回目は「一宮地区の公共施設の再編プランについてみんなで考えよう！」と題して皆で話し合いました

A 班　【A 班の成果】

B 班　【B 班の成果】

各班での話し合いの成果については裏面にまとめてあります！

C 班　【C 班の成果】

ワークショップの感想

●各班同じような意見や全く違う発想の意見があったりして面白かった　●少子高齢化時代における若い人からの意見はよかった　●自分の知識の幅を広げられたように感じた　●今回新しい方からの意見が出て議論が活発化した　●豊川市の将来について意見交換ができ価値ある会であった ●出た意見の中で一つでも採用されたらうれしい。どの班も希望していたカフェがほしい　●施設が楽しく使いやすい場所になりますように　●具体性を持たせると、形やアイデアで矛盾ができそうだが、いい所をうまく取って形になるとよい　●“一宮らしさ”のコンセプトをぜひ計画に反映してほしい　●今回の意見を参考にプロの方たちで取捨選択して判断してほしい　●一宮は高齢化率が高く、交通の便に力を入れつつ、住居の近いところに施設を充実してほしい　●使われるためのソフト面、運用面もデジタルも、積極的に活用してほしい　●前回から今回出た意見について、あまり変化がない部分もあった　●主旨の部分が伝わりづらかった　●今日のお題は、幅も広く難しかった。私たちが出せるのは、今ある課題であり、少し先に出てくる課題を含めて、市が取りまとめる最終案を見てみたい　●名前を募集するなら単純にわかりやすいものがよい

～たくさんのご意見ありがとうございました！～

◆再編施設の魅力を高めるアイデアについて沢山の意見が出ましたので、以下に紹介します。（抜粋）

支所機能	**●利用しやすく分かり易い支所機能** ・住民には課ごとの縦割りでなく横断的なサービスを提供できると良い ・手続きの簡素化。又は手続きの待ち時間に快適に待てるような工夫が必要 【他機能との連携】複合施設の総合案内的な役割を担う **●災害対策が強化されている** ・渇水対策で給水をしてもらえる場所（防災対策を強化）
図書館機能	**●図書館の魅力アップ** ・豊橋の「まちなか図書館」のように、自由で発想力がアップするような場所 ・学生など、若い人がフラッと寄れる場所。カフェのある図書館 **●図書館のいろいろな機能** ・テスト期間中の自習スペースや、図書館でイベントができるスペースがあると良い ・とがった（個性的な）イベントを受け入れてくれる場所 ・（静かな）閲覧スペースと（賑やかな）場所の境界を明確化する 【他機能との連携】高齢者や図書館利用者との交流、児童館と研修施設を一緒に交流。
体育館機能	・屋内アトラクション　アスレチック・トランポリンパーク・ボルダリングができる ・観劇や映画上映、コンサートができるような場所（アリーナ） ・複合施設とアリーナの複合 【他機能との連携】児童や高齢者の交流の場として一定の時間や期間開放を実施
社会教育機能	**●住民サービスとして便利な会議室** ・利用しやすく使用料がかからないこと。特に町内会等の会議などは無料にする ・会議室にフリーWi-Fi 整備　・有料のシェアオフィス（個人利用） ・テレビ電話の活用、DVD が使え少人数で楽しめる部屋。30 人程度収容の会議室は必要 **●その他いろいろな機能** ・各部屋の間仕切りを可動式にして、流動的な使い方をする ・料理教室や話題になるイベントとの仕掛けを行う ・ロビーにピアノを設置。1 階に研修室を設置（子育てサークルができる場） ・ビデオが見られる設備が必要。「生涯学習センター」は中学生の立ち寄る場として残す 【他機能との連携】ボーダーレスな空間、仕切りのない空間（図書館/社会教育/児童館）
児童館機能	・たたみなど、靴を脱いで過ごせる（予約不要な）スペース。土足厳禁の部屋が必要 ・外で遊べる又は活動的な遊びが室内でもできるような場所 ・子どもの習い事をやれる場所（民間利用可）
高齢者福祉機能	・高齢者が気軽に相談できる所が必要（予約不要）
その他 付加機能	**○カフェ、飲食機能** ・カフェなど飲食可能な場所　・民間企業の進出　・豊川市小中学校の給食を提供 **○緑の機能** ・ウォーキング、ジョギング、読書ができるような公園的な整備 ・緑のカーテンを設置　・屋上に小さな畑を整備（野菜や花などを育てることができる場所） **○その他** ・車の充電施設（２カ所）、オープンスペース、広場と建物との境界をあいまいにして出入りしやすい施設とする　・誰でも入れる場所が欲しい（机やイスがある） ・カラオケ大会の開催　・防音の部屋　・小さいイベントの開催　・ドッグランなど

◆再編施設に求める具体的な機能検討についてもたくさんの意見が出ましたので、以下に紹介します。（抜粋）

施設のデザイン 景観等アイデア	○明るく開放的な施設（自然光が入るようなデザイン。緑を多く取り入れた開放的な空間） ○環境、メンテナンスフリー、ゼロエネルギー ○名称、ロゴは一宮らしく「大イチョウ」を取り入れたらどうか
防災・防犯/安全安心に関するアイデア	○防災啓蒙、避難所として女性や子どもが利用しやすいゾーニング ○災害時の対応（発電機、車の充電器、避難所、大部屋、料理室、下水直結トイレ、体育館にエアコン整備）
バリアフリー/ユニバーサルデザインに関するアイデア	○段差解消、大きなドア、スロープ、エレベーターの設置。視覚的にわかりやすい利用動線 ○みんなが使える、楽しめる、運動したくなるバリアフリー、授乳スペース、多目的トイレ
地域の住民と共に育む地域の住民が関わるアイデア	○イベントできっかけ（仕掛け）づくり、民間活力の導入、地域住民が出店できるような場所 ○一宮まつりが再度できるところ。やぶさめの記録とか軽く展示するところ

資料１－３

第１回一宮地区公共施設ワークショップでの意見

◆世代間交流が図れる場としてのアイデア
①世代に関係なく、交流できる施設（中高生と大学生の交流、子育て世代の交流など）
②高齢者が集まりやすい場（地域バスが利用できるようバスの運行）
③地域イベント（交流）を行うことが可能となる施設
④コンサートなどできるスペースがあると良い
⑤広い会議室や図書館を遅くまで利用できると良い
⑥学生が集まる場
⑦一宮地区の産業、農業などの発信の場

◆利用しやすい施設
⑧住民最優先の施設
⑨新たなシンボルとして、長く、多くの人に親しまれる施設
⑩気軽に立ち寄れるコンビニ感覚な施設（働いている方でも、仕事の後で利用できる
忙しい子育て世代も利用できる）
⑪週末に家族で遊びに行け、障がいを持つ方や外国人の方も安心して利用できる

◆具体的なプログラムアイデア
⑫週に１回ダンベル体操、月に２回パッチワークが利用できるような場所がほしい
⑬施設の予約が取りやすく見えやすい
⑭カフェとかが併設されていると良い
⑮マルシェ、キッチンカーのある施設
⑯足湯や小さな畑があると良い
⑰親子で遊べるアスレチック、ボルダリングがあると良い
⑱“キッザニア東京”（子ども達の職業体験）的な施設がほしい
⑲児童館と託児所が一緒にあってほしい
⑳利用率の低い世代の率を上げたい（子どもや学生が日常生活の中で利用する）

◆災害時に役立つ施設
㉑災害時の時の中心的な施設となるように、防災機能を備えた施設
（子ども、女性が使いやすい避難所、太陽光発電）
㉒調理場施設の充実

◆敷地の制約と有効活用、アクセス面
㉓広い敷地ではないので、建物・駐車場で使いたい
㉔なるべく広場はなくす
㉕市民の方々が多く集まるためには十分な駐車場が必要
㉖車で来場する際の敷地内や道路からの進入の安全性を確保
㉗車以外での交通手段を考えてほしい（公共交通：コミュニティバス）
㉘静かに利用するところと賑やかな施設を明確に分ける
㉙子どもが活発に遊べる場所がほしい
㉚広場など集まりやすい施設

◆利用者層の偏り
㉛一部世代に利用が偏らないようにしたい（同じ人しか利用しない）
㉜今の利用者を大切にした施設

◆その他
㉝施設が暗くないようにする
㉞広い敷地のある希全センターの有効活用についてのアイデア

第２回一宮地区公共施設ワークショップでの意見

●利用しやすく分かり易い支所機能

①住民には課ごとの縦割りでなく横断的なサービスを提供できると良い
②手続きの簡素化。又は手続きの待ち時間に快適に待てるような工夫が必要
【他機能との連携】複合施設の総合案内的な役割を担う

●災害対策が強化されている

③渇水対策で給水をしてもらえる場所（防災対策を強化）

●図書館の魅力アップ

④豊橋の「まちなか図書館」のように、自由で発想力がアップするような場所
⑤学生など、若い人がフラッと寄れる場所。カフェのある図書館

●図書館のいろいろな機能

⑥テスト期間中の自習スペースや、図書館でイベントができるスペースがあると良い
⑦とがった（個性的な）イベントを受け入れてくれる場所
⑧（静かな）閲覧スペースと（賑やかな）場所の境界を明確化する
【他機能との連携】高齢者や図書館利用者との交流、児童館と研修施設を一緒に交流
⑨屋内アトラクション　アスレチック・トランポリンパーク・ボルダリングができる
⑩観劇や映画上映、コンサートができるような場所（アリーナ）
⑪複合施設とアリーナの複合
【他機能との連携】児童や高齢者の交流の場として一定の時間や期間開放を実施

●住民サービスとして便利な会議室

⑫利用しやすく使用料がかからないこと。特に町内会等の会議などは無料にする
⑬会議室にフリーWi-Fi 整備
⑭有料のシェアオフィス（個人利用）
⑮テレビ電話の活用、DVD が使え少人数で楽しめる部屋。30 人程度収容の会議室は必要

●その他いろいろな機能

⑯各部屋の間仕切りを可動式にして、流動的な使い方をする
⑰料理教室や話題になるイベントとの仕掛けを行う
⑱ロビーにピアノを設置。１階に研修室を設置（子育てサークルができる場）
⑲ビデオが見られる設備が必要。「生涯学習センター」は中学生の立ち寄る場として残す
【他機能との連携】ボーダーレスな空間、仕切りのない空間（図書館/社会教育/児童館）
⑳たたみなど、靴を脱いで過ごせる（予約不要な）スペース。土足厳禁の部屋が必要
㉑外で遊べる又は活動的な遊びが室内でもできるような場所
㉒子どもの習い事をやれる場所（民間利用可）
㉓高齢者が気軽に相談できる所が必要（予約不要）

○カフェ、飲食機能

㉔カフェなど飲食可能な場所　・民間企業の進出　・豊川市小中学校の給食を提供

○緑の機能

㉕ウォーキング、ジョギング、読書ができるような公園的な整備
㉖緑のカーテンを設置　・屋上に小さな畑を整備（野菜や花などを育てることができる場所）

○その他

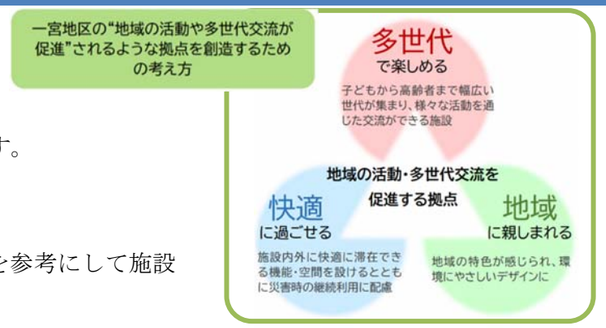
㉗車の充電施設（２カ所）、オープンスペース、広場と建物との境界をあいまいにして出入りしやすい施設とする
㉘誰でも入れる場所が欲しい（机やイスがある）
㉙カラオケ大会の開催　・防音の部屋　・小さいイベントの開催
㉚ドッグランなど
㉛明るく開放的な施設（自然光が入るようなデザイン。緑を多く取り入れた開放的な空間）
㉜環境、メンテナンスフリー、ゼロエネルギー
㉝名称、ロゴは一宮らしく「大イチョウ」を取り入れたらどうか
㉞防災啓蒙、避難所として女性や子どもが利用しやすいゾーニング
㉟災害時の対応
（発電機、車の充電器、避難所、大部屋、料理室、下水直結トイレ、体育館にエアコン整備）
㊱段差解消、大きなドア、スロープ、エレベーターの設置。視覚的にわかりやすい利用動線
㊲みんなが使える、楽しめる、運動したくなるバリアフリー、授乳スペース、多目的トイレ
㊳イベントできっかけ（仕掛け）づくり、民間活力の導入、地域住民が出店できるような場所
㊴一宮まつりが再度できるところ。やぶさめの記録とか軽く展示するところ

施設再編のコンセプト・基本方針（案）

資料2

【基本構想_公共施設再編の基本方針】

令和３年度に作成した一宮地区公共施設再編整備基本構想では一宮地区の“地域の活動や多世代交流が促進”されるような拠点を創造するための考え方を定めています。



【基本計画_公共施設再編の基本方針（案）】

基本構想の考え方を踏襲し、ワークショップでの意見を参考にして施設再編のコンセプト・基本方針を定めます。

①施設のコンパクト化と効率的な公共サービスの提供と併せ、新たな価値を提供する場

◎公共施設の再編による施設の集約化、コンパクト化によって、従来の公共サービスを低下させることなく、財政負担の少ない効率的な公共サービスの提供を目指します。

◎豊川市公共施設適正配置計画のコンセプト「公共施設の新たな価値の創出 “人が集い、市民交流を促す場を創造する”」に即し、新たな価値や魅力の創造に寄与する施設を目指します。

機能イメージ

○支所機能、生涯学習・コミュニティ機能（貸室等）、図書館機能、児童館機能、介護高齢機能を一つの施設にまとめます。
○工事中も機能を存続させる居ながら工事を実施するため、運営に支障がないように配慮しつつ体育施設は別施設として整備します。
○施設ごとに必要な機能を抽出し、お互いに連携や共用が図られる部分（ホール、会議室、廊下、トイレ、倉庫等） を整理して施設のコンパクト化を目指します。

②循環型社会に対応した環境にやさしい場

◎省エネルギー、環境負荷の低減を図り、低炭素社会・脱炭素化を推進していく施設を目指します。

◎計画地周辺の地域環境・自然環境と調和し、建物内外の関連性に配慮した施設を目指します。

◎財政負担の軽減や地球環境への配慮から、建物の保全に努め長期的に使用することのできる施設を目指します。

機能イメージ

○循環型社会の形成等の観点をふまえ、再生可能エネルギーを利用した ZEB に配慮した施設とします。
○周辺の環境に調和した建物（高さ、景観等）とすることに加え、敷地全体として緑豊かな空間づくりに配慮した施設を目指します。
○LCC(ライフサイクルコスト)の観点からコストの低減と、建物の長寿命化を目指します。

③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場

◎本格的な少子・高齢社会の時代を迎え、公共施設の整備においても、より質の高い機能を備えた施設を目指すことが必要であり、特に、ユニバーサルデザインの視点にたち、人にやさしく快適に利用できるような施設を目指します。

◎耐震性に優れた安心安全な施設を目指します。

◎防災拠点として整備し、市民にとって安全・安心のよりどころとなる災害に強い施設を目指します。

機能イメージ

○バリアフリー、ユニバーサルデザインをふまえ、移動しやすく、わかりやすい動線の確保や、設備や機器についても簡単に利用できるような施設を目指していくとともに、ソフト面では高齢者や障がい者の利用に積極的に関与するような窓口サービス等の充実を図っていきます。
○防災機能（防災倉庫、防火水槽、マンホールトイレなど）の整備を図ります。

④地域住民の交流や多世代交流によって、一宮地区における特色あるまちづくりを推進できる場

◎市が掲げる「（仮称） 一宮コミュニティネットワーク構想」の実現に寄与する機能として、地域住民の交流や多世代交流などが醸成されるような場を目指します。

◎特に、ワークショップや住民アンケートの結果を参考に、地域住民の声を活かした付加機能を盛り込み、地域のまちづくりに寄与する施設を目指します。

機能イメージ

○施設のロビーやホール、屋外の広場等を地域住民の交流スペースとして活用し、地域のイベントや飲食の提供、地域情報の発信等にも利用できるようにします。
○若年世代や子育て世代、高齢者世代など多世代が気軽に利用・交流できる機能導入、空間整備を図ります。

【基本コンセプト】（仮）「気軽に多世代が集まれる、交流や学びのある施設」

【基本方針をふまえた具体的な機能体系（案）】

キーワード	具体的機能展開
①施設のコンパクト化と効率的な公共サービスの提供と併せ、新たな価値を提供する場	
コンパクトで効率的	◆支所機能、生涯学習機能、図書館機能、児童館機能、介護高齢機能の連携と共用①⑩⑪⑳
	◆窓口サービス、相談機能等の充実⑬①②㉓
	◆ホール、廊下、トイレ、倉庫など共用空間の整備⑱㉗㉘
	◆使いやすい駐車場、駐輪場の整備／明確な利用動線㉓㉔㉕㉖
新たな価値	◆体育機能の充実⑫⑨⑪
	◆多目的広場、交流スペースの整備（屋内・屋外）⑯⑰⑱㉚⑨㉑㉕㉗㉘㉚
②循環型社会に対応した環境に優しい場	
環境にやさしい	◆周辺環境との調和（構造/高さ/景観）／周辺植栽㉕㉖㉛
	◆省エネルギー、省資源化、長寿命化、環境負荷の低減、低炭素化㉖㉜
③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場	
使いやすく快適	◆すべての人にとってアクセスしやすく快適で使いやすい施設 ②⑧⑨⑪㉗㉛㉜㉝⑬㊱㊲
	◆窓口サービスの充実⑬⑲①②㉓
安心安全	◆耐震性の確保／堅強な建物㉟
	◆防災機能（防災倉庫、防火水槽など）の整備㉑③㉞㉟
④地域住民の交流や多世代交流によって、一宮地区における特色あるまちづくりを推進できる場	
憩いとにぎわいを創出し地域の人たちに親しまれる	◆市民サービス機能（貸館、休憩・勉強スペース等）の充実 ⑤⑥㉒㉘⑤⑥⑬⑭⑮⑰⑲⑳㉒㉙
	◆市民活動の場、屋外広場の整備㉙㉚
	◆地域情報や地域イメージの発信・地域情報提供スペースの整備⑦⑨㉝㊴
	◆若者や子育て世代、高齢者世代の憩いと交流の場の整備①②⑥⑩⑪⑳㉛
	◆地域のイベントや飲食提供等に活用できるスペースの確保 ③④⑭⑮⑰㉑㉔㊳

■再編計画のフロー

（R3 年度）一宮地区公共施設再編整備基本構想　⇒“パターン A”をベース

施設再編における
基本方針の整理

← ワークショップの結果の反映

← 策定委員会の意見結果の反映

【基本方針(案)】

①コンパクトで効率的な公共サービスを提供と併せ、新しい価値や魅力の創造に寄与する場
②循環型社会に対応した環境に優しい場
③安心安全で人にやさしく快適に利用できる場
④地域住民の交流や多世代交流によって、一宮井地区における特色あるまちづくりを推進できる場

【具体的機能体系キーワード】

- コンパクトで効率的
- 新たな価値
- 環境にやさしい
- 使いやすく快適
- 安心安全
- 憩いとにぎわいを創出し地域の人たちに親しまれる

具体的な導入機能の抽出

← 各課の要望をヒアリング

【具体的導入機能(案)】

- 行政機能（支所・生涯学習/コミュニティ・図書館・児童館・介護高齢）
- 市民交流機能（広場、ホール等）
- 車両駐車機能（外構）
- サービス機能（談話・休憩スペース等）
- 環境共生機能（環境負荷低減、省エネ等）
- 防災機能（耐震性能の確保、防災機能等）
- 人にやさしい機能（ユニバーサルデザイン）

【再編施設の建物に関する検討要素】

共用部分（ホール、トイレ、倉庫等）

- 支所機能
- 生涯学習・コミュニティ機能
- 児童館機能
- 図書館機能
- 高齢者福祉機能
- 体育施設

◆再編建物の検討要素
- 機能間の組み合わせ
- 付加機能の検討(交流・イベント等)
- 動線、使い方
- 階層（平屋、複層階）
- 構造（木造、鉄骨、鉄筋コンクリート）
- 現況との調整(残すものと撤去するもの)
- その他（施工スケジュール等）

再編プランの決定

■計画地における前提条件と各機能の諸室の整理

再編施設の整備にあたり、計画地内外の前提条件を以下に示します。

【①計画敷地内における前提条件の整理】

①工事中も現状の機能を停止しない、居ながら工事とする。そのため、複合施設と体育施設は一部既存施設を取り壊しながら整備を進める。
②体育館を利用したイベント時に駐車場が不足していることを加味して、駐車場については、同程度以上の台数を確保する。（現在の駐車場台数 131 台分）
⑤屋内と連携して利用しやすい屋外広場を確保する。

【②各機能の諸室について】

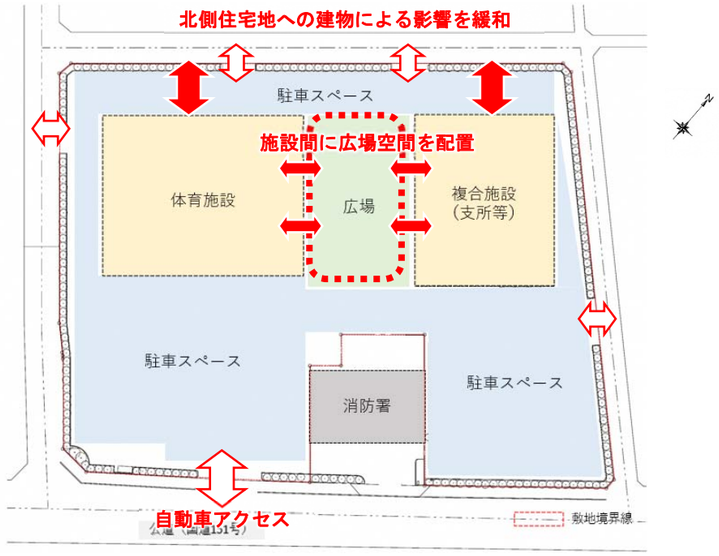
施設名／機能		備考
複合施設	支所機能	支所事務室、窓口、相談　室
	生涯学習機能	和室 2 室、会議室①②、調理室　等
	児童館機能	遊戯室、集会室、創作室、親子トイレ　等
	高齢者福祉機能	相談センター、窓口、相談室　等
	図書館機能	一般書架、児童書架、閲覧・学習コーナー　等
体育施設		アリーナ、多目的ルーム、倉庫　等
共用部分		ホール、会議室、トイレ、倉庫　等

【③再編複合施設の階数（高さ）について】

⇒　計画地における全体必要面積より、複合再編施設は２階建て以上を基本とするが、３階以上については、階段や共用部分が増え、コスト増につながることや、高い建物をつくることによる周辺環境への景観上の懸念、さらには日影の懸念もふまえ、現時点においては**２階建をベース**にプランの検討を行う。

資料3

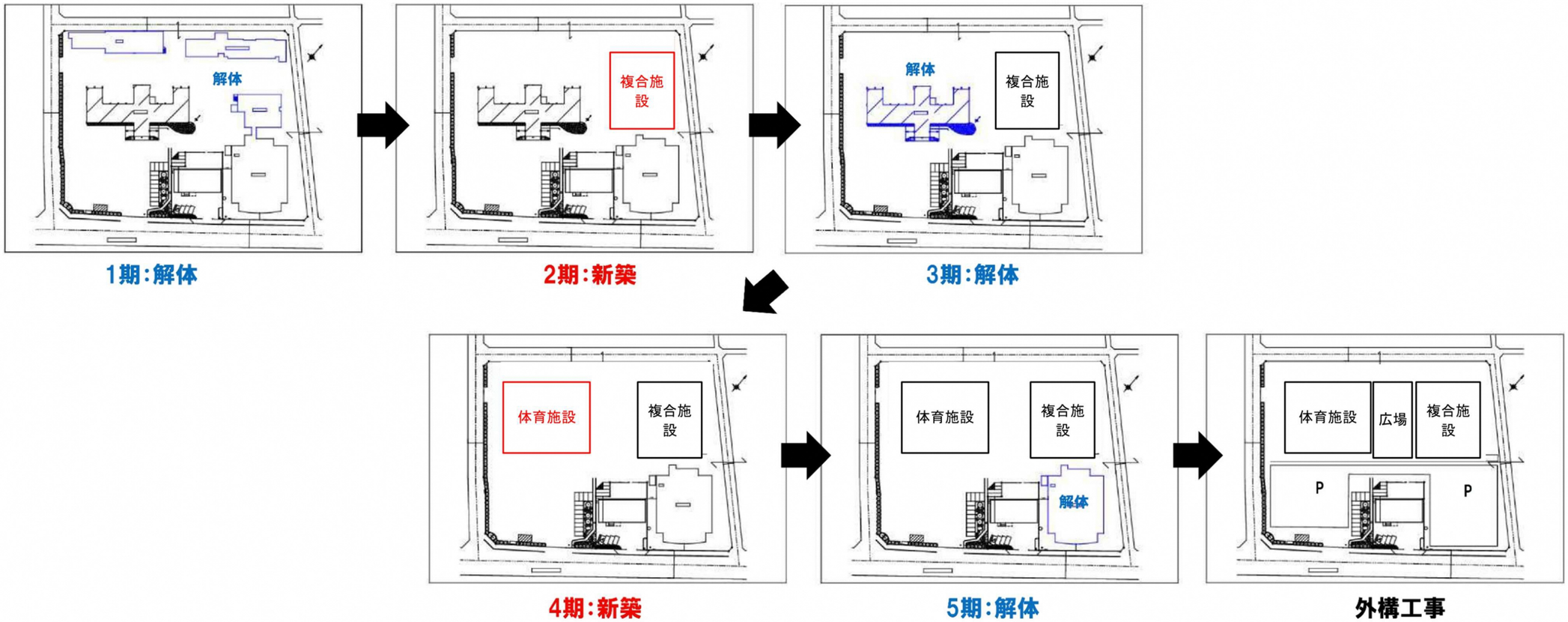
敷地ゾーニング（案）

項目	再編施設配置検討（案）	
	検討案①	検討案②
配置	敷地の有効活用、設計の自由度等を考慮して敷地北側に複合施設及び体育施設を配置する（第１回委員会での協議結果を踏まえて）	
	複合施設と体育施設の間に広場を設ける案	**複合施設と体育施設を近接して配置する案**
	ゾーニングの考え方 〇国道に面する南側を中心に駐車場を配置し国道からの自動車動線を確保する。 〇駐車場は複合施設・体育施設双方への動線を考慮し、駐車可能台数については現状（131 台）不足していることを加味し、同程度以上を確保する。 〇住宅地に近接する敷地北側には駐車場と植栽帯を設けて建物による周辺への影響を緩和する。 ●交流の場となる広場スペースを２施設の間に設けることで屋内外が一体となった活用を図る。 	**ゾーニングの考え方** 〇国道に面する南側を中心に駐車場を配置し国道からの自動車動線を確保する。 〇駐車場は複合施設・体育施設双方への動線を考慮し、駐車可能台数については現状（131 台）不足していることを加味し、同程度以上を確保する。 〇住宅地に近接する敷地北側には駐車場と植栽帯を設けて建物による周辺への影響を緩和する。 ●複合施設と体育施設を近接させることで両施設の一体的な活用を図る。 ●交流の場となる広場スペースを敷地西側に配置する。
面積	〇全体面積：4,000～5,000 ㎡	
共通配慮事項	〇工事期間中にあっても庁舎機能、体育館機能ともに継続的に利用できる状態を確保する。 （機能が利用できない期間をつくらない） 〇国道 151 号線からの視認性を確保し、地域を代表する施設としてシンボル性の高い施設とする。 〇敷地に近接している住宅に対して日陰が長時間かからない配慮が必要。 〇施設と駐車場は近接させ配置し、駐車場から施設までの動線はスムーズで利便性が高く、だれにとっても使いやすい配置とする必要がある。 ●多世代が交流できる場所（マルシェ広場、飲食スペース、屋外アスレチックなど）が欲しい。 ●災害時に地域の中心となる施設が欲しい。 ●敷地内や道路からの車の進入の安全性を確保する必要がある。 ●子供が活発に遊べる場所が欲しい。 ※面積は想定であり、今後の検討で精査をする想定 ※〇第１回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会での意見 ●ワークショップでの意見	

事業スケジュール(案)

R4	R5	R6	R7			R8			R9			R10		R11
基本計画	基本設計	実施設計	事業者選定	解体	新施設新築			移転	新庁舎（複合施設）利用開始 上下水道部⇒旧保健センターへ移転					
			（旧庁舎を継続使用）					旧庁舎解体	新体育館新築			移転	新体育館利用開始	
			（旧体育館を継続使用）									旧体育館解体	外構工事	

ローリング計画　変遷図(案)



資料4

概算事業費の算出検討（案）

一宮地区の公共施設再編に係る概算事業費について、以下のように検討を進めていきます。

区分		事業費	概算事業費の考え方
委託費	**調査時（測量、ボーリング等）**		再編施設（複合施設、体育施設）の想定面積を元に既往実績に基づく関連調査費単価より算出
	設計費（基本設計、実施設計、関連調査等）		再編施設（複合施設、体育施設）の想定面積を元に既往実績に基づく設計費単価より算出
建設工事費			再編施設（複合施設、体育施設）の想定面積を元に既往実績に基づく工事費単価、工事監理費単価より算出
工事監理費			
外構工事費			再編施設の外構部分の想定面積を元に既往実績に基づく工事費単価より算出
解体事業費			既往施設（一宮庁舎、農業トレーニングセンター）の面積を元に既往実績に基づく解体費単価より算出
合計			

【参考事例：複合施設】こざかい葵風館（延床面積 3,107 ㎡）

	基本計画		事業費	
	（千円）	（円/㎡）	（千円）	（円/㎡）
設計費	63,600	20,470	63,115	20,314
（工事監理）	―	―	21,780	7,010
解体事業費	251,600	80,978	174,515	56,168
建設工事費	1,049,800	337,882	1,416,067	455,767
外構工事費	115,700	37,238	146,630	47,193
調査費	2,700	869	5,239	1,686
合計	1,483,400	477,438	1,827,346	588,138

【参考事例：体育館施設】いちのみや中央プラザ（延床面積 6,171 ㎡）

	基本計画		市予算書		落札価格	
	（千円）	（円/㎡）	（千円）	（円/㎡）	（千円）	（円/㎡）
設計費	93,580	15,164	93,580	15,164	55,060	8,922
解体事業費	194,400	31,502	149,800	24,275	98,200	15,913
建設工事費（うち工事監理）	2,160,000	350,024	2,222,066（6,156）	360,082（988）	2,038,950（6,156）	330,408（998）
合計	2,447,980	449,681	2,471,602	400,519	2,198,366	356,241

【参考】スポーツレジャー施設（体育館）総工事費※　平均値

	直近 3 年（2019 年～2021 年）	直近 5 年（2017 年～2021 年）
全国平均	407,074 円/㎡	375,568 円/㎡
中部エリア（愛知、岐阜、三重、静岡）	（データなし）	364,795 円/㎡

出典：JBCI（一般財団法人　建設物価調査会総合研究所）

※総工事費：建設工事費（工事監理除く）、外構事業費

いちのみや　公共施設再編ニュース

Vol. 4　令和４年8月22日発行

■第１回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会を開催しました（令和4年7月29日）

令和4年7月29日に第1回一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会を開催し、令和３年度に策定した一宮地区公共施設再編整備基本構想を踏まえ、本年度の検討内容とスケジュール、再編整備プランについて議論が行われました。

竹本市長
基本計画の策定にあたっては、皆様の積極的な意見交換、忌憚のない意見をお願いいたします。

浅野教授（委員長）
本委員会が円滑に運営されますよう努めてまいりますので、ご協力よろしくお願いします。

宇野教授（副委員長）
副委員長としてご指名された通り知識・経験を生かして頑張りますので、よろしくお願いいたします。

■本年度の検討スケジュール

策定委員会（全4回）の実施、地元住民ワークショップ（全2回）と住民説明会の開催を予定しています。

一宮地区公共施設再編整備基本計画策定委員会
（学識者・連区長はじめ委員 10名とオブザーバー2 名で構成）

■第1回（今回実施）
・一宮地区公共施設再編整備基本構想について
（基本構想の概要、住民アンケート結果、再編対象施設の課題）
・本年度の検討内容とスケジュール
（検討スケジュール、ワークショップ、住民説明会）
・再編整備プランの検討
（敷地内のゾーニング・プラン案、公共施設のトレンド等）

■第2回
・基本計画骨子案
（再編整備プラン・概算事業費の検討）

■第3回
・基本計画素案
（設計業務要件の整理、検討）

■第4回
・基本計画案

住民参加
（このプロジェクトは、地元の方々の意見を取り入れながら検討を進めていきます。）

■地元住民ワークショップ
（感染症の拡大状況を見ながら、開催可否を判断します）

第1回（8月17日）
「新しい施設のイメージ」

第2回（9月7日）
「施設の利用のイメージ」

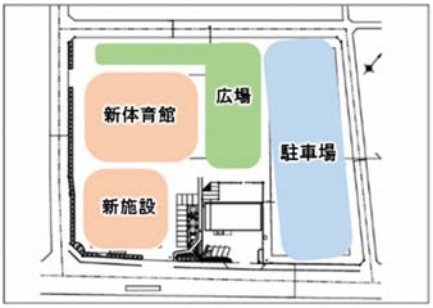
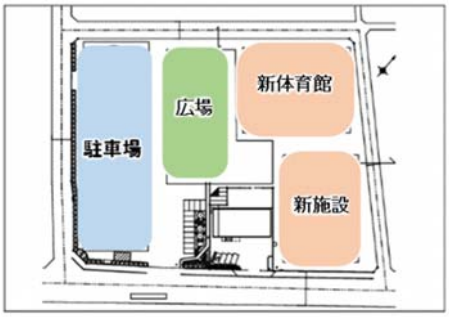
■住民説明会
（感染症の拡大状況を見ながら開催時期・方法等を検討します）

令和5年度以降も設計、工事と継続的に取り組んでいきます。

■主な議論内容

■敷地内のゾーニング・プラン案

事務局より提示した対象敷地内のゾーニング・プラン案（施設の配置）について、多くの意見が出されました。

パターン A	パターン B	パターン C
		

【新施設、体育館】

〇様々な年代方が利用する施設としては、2階建くらいの低層の施設の方がいいと思う。

〇国道151号線側を表とすると、体育館や駐車場は裏へ配置し、表側に地域の象徴となる新施設が建つといいなと思う。新施設を前面に配置することで、地域のシンボル性を果たすことが考えられる。

〇国道沿いに象徴的な建物を置くことで通りの賑わいにも貢献できるのではないか。

〇一宮体育センター、生涯学習センター、農業者トレーニングセンターの体育機能が集約されて、1つの体育館となるので、現状の活動が維持できる機能をもった体育館の検討が必要である。

【広場】

〇広場に求める視点について、防災の視点、地域の賑わいの視点（公園のようになっていてイベントが開催され人が集まる場所）などが考えられる。

〇体育館と広場が隣接していることで一体的に使用することができ、防災面及び災害時の視点から良いと思う。

〇地域の賑わいのための広場であれば、新施設と体育館の間に配置した方が良いのではないか。

【駐車場】

〇駐車場について、身体の不自由な方に対しては施設に近接した場所に配置するなど、設計段階にて十分検討が必要である。

【その他】

〇広場や駐車場を前面に設けた場合、前の通りから見たときにランドスケープ的に優れており、敷地全体を有効に活用することができる。

〇施設単体のことだけでなく、地域でどういう使い方をしていきたいのか、その考えを取り入れて検討を進めていく必要がある。

委員会での意見・議論を踏まえて各パターンを修正し、今後はワークショップ等にて地域住民よりご意見をいただきながら検討を進めていきます。

各パターンについて賛否両論ございますが、最終的には１つの案としてまとめていきます。

<問い合わせ先>

豊川市総務部財産管理課

電話 0533-89-2108　FAX 0533-89-2163

http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/zaisankanri_2020ichi.html

参考資料２－１

一宮地区公共施設再編

ワークショップ（第１回）開催結果（概要）

日時：令和４年８月17日（水）　18：30～20：30
場所：一宮生涯学習センター　集会室
資料：ワークショップ運営シート（Ａ４）
　　配布資料（Ａ４）
　　ひとことアンケート（Ａ５）
　　机配置用ワーキングペーパー（Ａ０）

【内容】

18時30分	あいさつ（5分）
18時35分	ワークショップの目的・スケジュール（5分）
18時40分	一宮地区における公共施設再編の概要と今後の進め方（5分）
18時45分	一宮地区の公共施設の現況について（5分） ・一宮地区における公共施設の現況について ・公共施設再編にかかる住民アンケート
18時50分	再編対象敷地について（5分） ・敷地概要 ・再編全体の方向性、現時点での再編パターン案
18時55分	ワークショップ（75分） ・アイスブレイク ・ワークショップのルール説明 ・本日の成果目標 →公共施設再編をとおして一宮地区のまちの将来像を考える （適宜トイレ休憩）
20時10分	グループ発表（15分）
20時25分	おわりのあいさつ（5分）

◆Ａ班の要旨　　参加者：５名、ファシリテーター（ランドブレイン）：１名

【再編施設の利用イメージ】

●つながり

・認知症（検討段階）の人が役割を持てる場所。
・マルシェ等を開き、にぎわいを持たせる場。
・飲食できるスペース、お店がほしい。

●世代交流

・中高生と大学生が交流し、将来について考えて行ける場にしたい。
・世代に関係なく、交流できる施設。世代間交流ができる施設。
・育児、子ども達の交流が可能であること。（コロナ禍の状況を踏まえつつ行う）
・高齢者が集まりやすい場所。　（地域バスが利用できるようバスの運行）
・（交流という意味で）地域イベントを行うことが可能となる施設。

●利用しやすさ

・働いている方でも、仕事の後で利用できるような施設。
・忙しい子育て世代がコンビニ感覚で来れるような施設。
・利用率の低い世代の率を上げたい。

●要望

・学生が勉強できるような場所が必要。
・週に１回ダンベル体操を行えるような場所。
・月に２回パッチワーク（７人）利用できるような場所がほしい。
・今の施設利用者を大切にする。
・施設の予約が取りやすく見えやすいようにする。

●その他

・認知症など障がいを持つ人も安心して利用できる。
・防災機能を備えた施設。
・一宮地区の歴史（展示物等）を考慮した施設。

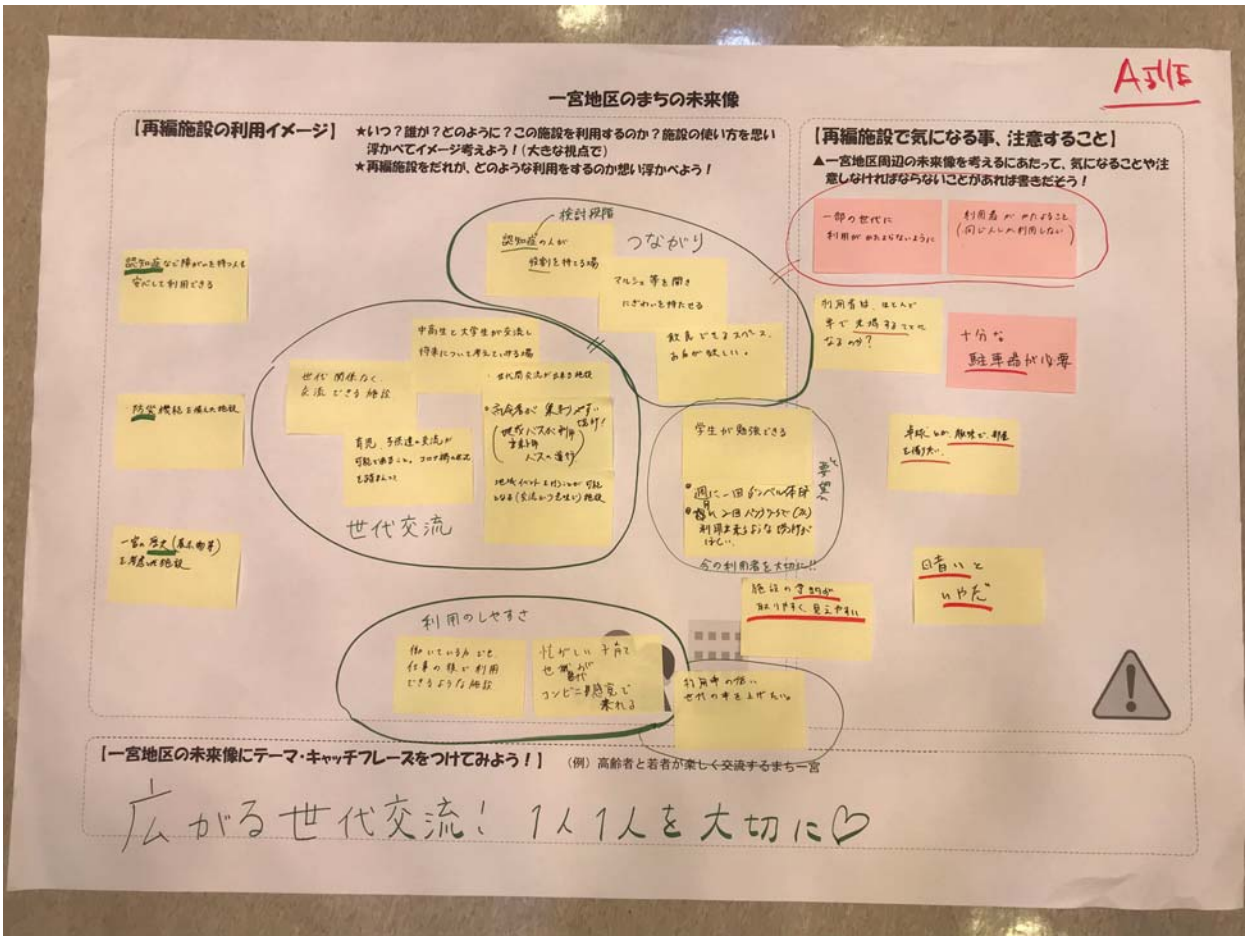
【再編施設で気になる事、注意すること】

・一部世代に利用が偏らないように。（同じ人しか利用しないようではダメ）
・利用者は車で来場することになるのか？
・十分な駐車場が必要。
・卓球とか趣味で部屋を借りたい。
・（施設が）暗いと嫌だ。

【テーマ・キャッチフレーズ】

・広がる世代交流！一人一人を大切に♥

〔Ａ班のワーキング成果〕



◆Ｂ班の要旨　　参加者：４名、ファシリテーター（ランドブレイン）：１名

【再編施設の利用イメージ】

●世代交流
・親子で遊べるアスレチック、ボルダリングがあるとよい。

●地元愛をはぐくむ
・小学生が放課後に遊べるような場所。

●活躍の場
・マルシェやキッチンカーが出店しているような場所。

●集まるきっかけ
・足湯、小さな畑、親子クッキング。

●防災
・子ども、女性が使いやすい防災体育館。
・クーラーは大事。（必要）

●健康維持
・雑談している場所。
・体力テスト

●その他
・勉強ができるスペースがあるとよい。
・ほんぐうさんサークル。

【再編施設で気になる事、注意すること】

●安全ＵＰ
・道路に対する安全性。
・公共交通。（コミュニティバスの活用）

●一宮のシンボル
・歩道橋。

●気軽に
・アクセスがしやすい。
・道路から見える。
・駐車場に来やすい。
・にぎわいが見える。

●その他
・ここに集約化。
・幼児＋αの過ごし方ができる

【テーマ・キャッチフレーズ】

・気軽に多世代が交流できる！市の施設っぽくない来たくなる場所！地元に集まれ！

〔Ｂ班のワーキング成果〕

2022 0817 B班
一宮地区のまちの未来像
【再編施設の利用イメージ】
★いつ？誰が？どのように？この施設を利用するのか？施設の使い方を思い浮かべてイメージ考えよう！（大きな視点で）
★再編施設をだれが、どのような利用をするのか想い浮かべよう！
【再編施設で気になる事、注意すること】
▲一宮地区周辺の未来像を考えるにあたって、気になることや注意しなければならないことがあれば書きだそう！
多世代交流
親子で遊ぶアスレチック
ボルタリング
勉強ができるスペース
地元愛をはぐくむ
小学生の放課後楽
防災
子供・女性が使いやすい防災備館
クーラー大事!!
ふもやくの場
マルシェキッチンカー
一宮のシンボル
歩道橋
安全UP!
道路に対する安全性
公共交通（ぐるりんバス）
ここに集約化
用事ナムの過ごし方ができる
気軽に!
アクセス
駐車場に来やすい
道路から見える
にぎわいが見える
健康維持
ざつだん
体力テスト
集まるきっかけ
足湯
小さな畑
親子クッキング
ほんぐうさんサークル
市の施設ほ〇くない、来たくなる
未来像にテーマ・キャッチフレーズをつけてみ
者と若者が楽しく交流するまち一宮
気軽に多世代交流できる！
地元に集まれ!!

◆Ｃ班の要旨　　参加者：５名、ファシリテーター（ランドブレイン）：１名

【再編施設の利用イメージ】

●施設の大きさ

・住民最優先の施設。
・今までの施設の利用状況よりも不便にならないように。
・開かれた開放的な入口。（玄関）
・新たなシンボルとして、長く、多くの人に親しまれる施設。
・公共施設というものにハードルが高いと感じていた人がコンビニ感覚で利用できればいい。
・子どもや学生が日常生活の中で利用する。
・市の中心にいかなくてもいいように、利用しやすい支所がほしい。
・世代をつなげる課がほしい。
・外国の方も利用できるようにする。
・リラックスして、休憩できる場所がほしい。
・週末に家族で遊びに行ける。

●設備、災害時など

・太陽光発電システム。
・災害時の時の中心施設となる。
・調理場施設。

●交流・学び機能

・コンサートなどできるスペースがほしい。
・広い会議室もほしい。
・図書館を遅くまで利用できるといい。
・自転車のルールを守れる勉強できる場が欲しい。
・カフェとかが併設されているといい。
・キッザニア東京的施設がほしい。
・一宮地区の産業、農業などを発信する。
・児童館と託児所が一緒にあってほしい。

【再編施設で気になる事、注意すること】

●施設の外（広場・駐車場）

・広場はいらない。あまり広い敷地ではないので、建物・駐車場で使いたい。
・子どもが活発に遊べる場所がほしい。
・広場など集まりやすい施設。
・内外問わずイベント開催できる広場的な場所。
・山にちなんでテーマがあると面白い。
・市民の皆さんが多く集まれるように駐車場を広く作る。
・北側に高い建物（主要施設）を置く。日影部分を作らないに配慮。
・希全センターが広いので、かけあって使わせてもらえないか。
・希全センターの敷地が広いので、使用賃借契約を締結して市民のための広場に使えないか。

●気になる点

・道路へ出入りしやすい出入口を考えてください。
・静かな場所とうるさくしてよい場所は、メリハリをつけよう。
・交通量が多いので、事故にならないように。

・車以外の交通方法を検討しておく。

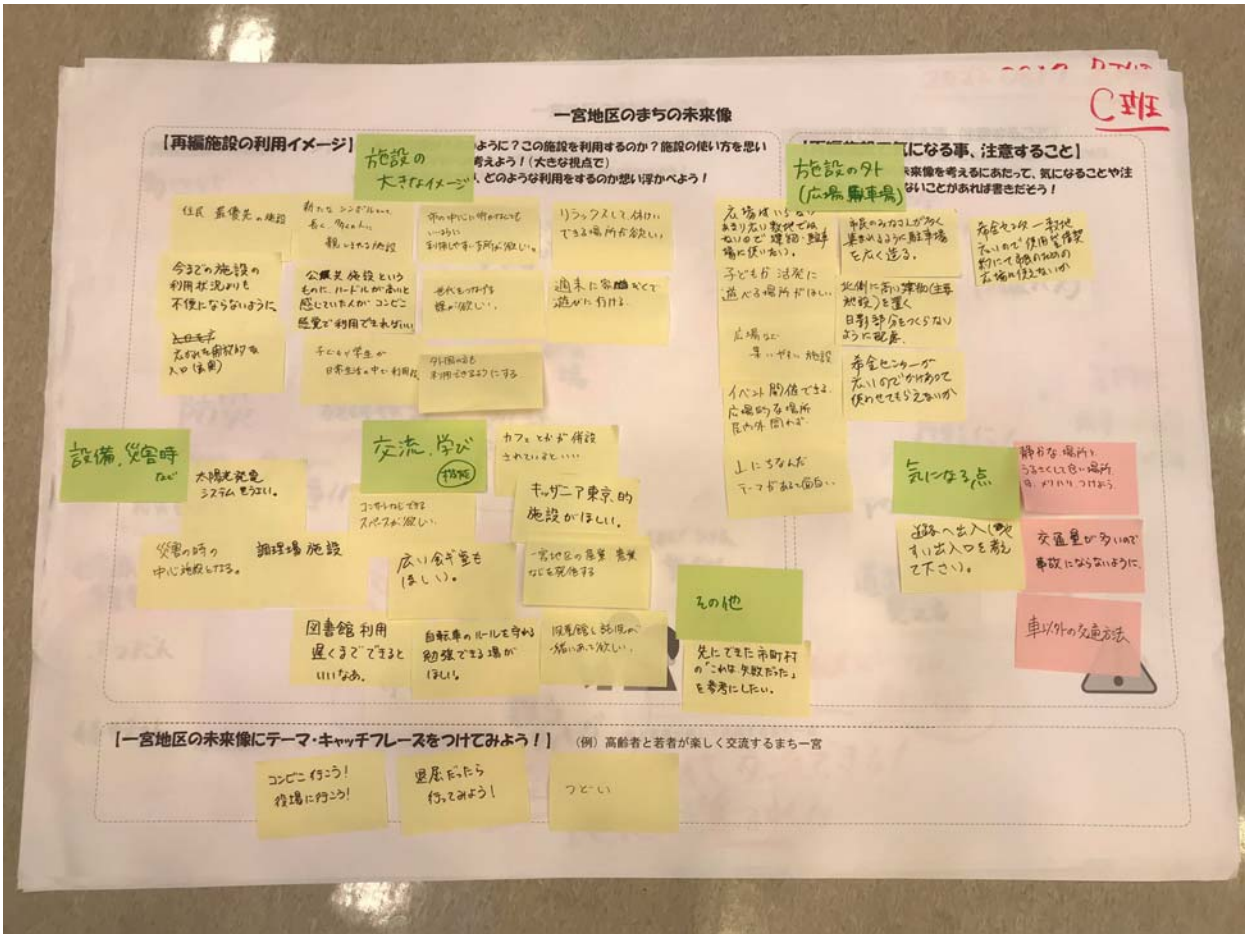
●その他

・先にできた市町村の「これは失敗だった」を参考にしたい。

【テーマ・キャッチフレーズ】

・コンビニに行こう！役場に行こう！
・退屈だったら行ってみよう！
・つどい

〔Ｃ班のワーキング成果〕



◆まとめ

【再編施設の利用イメージ】

◆世代間交流が図れる場としてのアイデア

・世代に関係なく、交流できる施設。（中高生と大学生の交流、子育て世代の交流など）
・高齢者が集まりやすい場。(地域バスが利用できるようバスの運行)
・地域イベント（交流）を行うことが可能となる施設。
・コンサートなどできるスペースがあるとよい。
・広い会議室や図書館を遅くまで利用できるといい。学生が集まる場。
・一宮地区の産業、農業などの発信の場

◆利用しやすい施設

・住民最優先の施設。新たなシンボルとして、長く、多くの人に親しまれる施設
・気軽に立ち寄れるコンビニ感覚な施設（働いている方でも、仕事の後で利用できる。忙しい子育て世代も利用できる）
・週末に家族で遊びに行け、障がいを持つ方や外国人の方も安心して利用できる。

◆具体的なプログラムアイデア

・週に１回ダンベル体操。月に２回パッチワークが利用できるような場所がほしい。
・施設の予約が取りやすく見えやすい。
・カフェとかが併設されているといい。マルシェ、キッチンカーのある施設
・足湯や小さな畑があるとよい。
・親子で遊べるアスレチック、ボルダリング。
・“キッザニア東京”（子ども達の職業体験）的な施設がほしい。
・児童館と託児所が一緒にあってほしい。
・利用率の低い世代の率を上げたい。（子どもや学生が日常生活の中で利用する）

◆災害時に役立つ施設

・災害時の時の中心的な施設となるように、防災機能を備えた施設
（子ども、女性が使いやすい避難所、太陽光発電）　調理場施設の充実

【再編施設で気になる事、注意すること】

◆敷地の制約と有効活用、アクセス面

・広い敷地ではないので、建物・駐車場で使いたい。なるべく広はなくす。
・市民の方々が多く集まるためには十分な駐車場が必要
・車で来場する際の敷地内や道路からの進入の安全性を確保
・車以外での交通手段を考えてほしい（公共交通：ぐるりんバス）
・静かに利用するところと賑やかな施設を明確に分ける
・子どもが活発に遊べる場所がほしい。
・広場など集まりやすい施設

◆利用者層の偏り

・一部世代に利用が偏らないように。(同じ人しか利用しない)
・今の利用者を大切にした施設。

◆その他

・施設が暗いと嫌だ

・広い敷地のある希全センターの有効活用についてのアイデア

【各班の意見のまとめと講評～６つのキーワード】

（と）共につくり、ふれあいのある施設。老若男女問わずいろんな人達が一緒に集う。

（が）学生が集まる、中高生を中心に世代間の交流が生まれるような施設。

（の）農業・産業及び地元の歴史（砥鹿神社）を発信していくような施設。

（ほ）防災・防犯など安全安心に配慮した施設。

（こ）交通・アクセスの利便性を十分に考慮した計画づくり。

（り）利用者最優先でいろんな使い方ができるような多目的な施設。気軽に来やすい場所。

↓

とがのほこり　→　「砥鹿の誇り」

◆ひとことアンケートの結果

内容
初めて参加させていただいたのですが、とてもおもしろかったです。他の方の意見を聞くのは、新鮮で自分では出てこないような意見がたくさんあり、勉強になりました。ありがとうございました。次回もお願いします。
初めてのワークショップ参加で緊張しました。学校での課題に取り組む時とは違った視点で建築を考えることができ、とても良い経験になりました。ありがとうございました。
楽しく参加できてよかったです。真剣に一宮の未来のことを考えている方が多くいて、楽しい会でした。勉強になりました。
刺激になりました。（国道）151（号）からの動線が気になります。「小さな畑」よいと思います。
皆さんと意見交換ができ、新たな発見・感覚があった。若い方の考え、年齢を重ねた方々の意見は、将来のためにも尊重すべきものと考えます。公共施設であるとはいえ、民間事業者をうまく活用し、運営面の委託等、市民が活用しやすい施設であることを願っています。
様々な世代のまちづくりに対する意見を聞き、とても勉強になりました。自分にはない新しい考え方を知ることができ新鮮でした。
自分が思っていることを思うがままに出させてもらったので、まとまりがなくて残念な気持ちです。他の班の発表が素晴らしかったです。
一宮地区の未来の話に参加できて思っていることが伝えられてよかった。みんなが幸せになれる地域になりますように！
はじめて「ワークショップ」に参加しました。若い方々が世代交流を考えていてくれてうれしかったです。
まだ利用頻度が自分の世代は正直高くない施設が多く、実際に利用されている方からの意見が貴重でした。誰でも利用しやすい施設となるといいなと思います。
今回の WS の目的と一宮地区の現況を簡潔に説明いただいてわかりやすかったです。WS はファシリテーターの人がスムーズに進行していただいたのですごく楽しく“気軽”にできました。たくさんありがとうございました。防災についてや会議室の先進事例があればうれしいです。第２回是非提示してください。
今回のワークショップを通して、一宮の施設について改めて考えることができました。子どもから高齢者まで楽しめて、集まるきっかけになるような施設にしていきたいと思いました。色々な人と交流ができて楽しかったです。ありがとうございました。
ワークショップについて、初めて経験しました。私は高齢者ですが、若い人たちと話ができてよかった。公共施設は、健康と文化的なことを充実できる場所であることが求められると思います。
とにかく市民のみなさんが集まりやすい施設にして下さい。

参考資料２－２

一宮地区公共施設再編

ワークショップ（第２回）開催結果（概要）

日時：令和４年９月７日（水）　18：30～20：30
場所：一宮生涯学習センター　集会室
資料：ワークショップ運営シート（Ａ４）
　　配布資料（Ａ４）
　　ひとことアンケート（Ａ５）
　　机配置用ワーキングペーパー（Ａ０）

【内容】

18 時 30 分	あいさつ（5 分）
18 時 35 分	本日のスケジュール（5 分）
18 時 40 分	前回ワークショップのおさらい（10 分）
	・各グループの成果、まとめ
18 時 50 分	ワークショップ（70 分）
	・アイスブレイク
	・ワークショップのルール説明
	・本日の成果目標
	→再編施設の大まかな使い方について考える
	（適宜トイレ休憩）
20 時 10 分	グループ発表（15 分）
20 時 25 分	おわりのあいさつ（5 分）

◆Ａ班の要旨　　参加者：５名、ファシリテーター（ランドブレイン）：１名

【単体機能としての魅力アップにつながるアイデア】

●支所機能(受付、事務、会議室他)

・どこに何があるのか、どこで手続きをしたらよいのかが分かりやすいようにする。
・各種手続きの具体的ワードを表示する(ボード等大き目に表示)等。

●図書館機能(図書(大人・子ども)、勉強他)

・豊橋の「まちなか図書館」のように、自由で発想力がアップするような機能があるとよい。カフェも一緒にあるとよい。
・とがったイベントを受け入れてくれる。
・（図書館なので）防音も必要。
・一宮中学校が近いので、中学生がフラッと寄れる、居てもいいんだよという場になってほしい。

●体育館機能(アリーナ、スポーツ、レクリエーション他)

・体育館を使って、観劇や映画上映、親子で参加できるようになるとよい。

●社会教育機能(研修、趣味、生活・調理他)

・ビデオが見られる設備が必要。
・料理教室とか、流行や話題になるイベントとの仕掛けがあるとよい。
・各部屋の間仕切りを可動式にして、流動的に使用可能とする。

●児童館機能(プレイルーム、子育て支援他)

・畳など、靴を脱いで過ごせる(予約不要な所で)スペースがあると、小さい子がいる家族・親が助かる。

●その他付加価値機能(オープンスペース・広場・駐車場他)

・民間企業を入れる→お茶スペース（カフェ）
・カラオケ大会が開催できるとよい。

【他の機能とつながることによって魅力アップ・相乗効果が期待できるアイデア】

●支所機能

・他のエリア、スペースで何をやっているのか見えるようにしてはどうか。（例えば支所での仕事ぶりを生中継するとか。）

●図書館機能、社会教育機能、児童館機能等

・Free Wi-Fi はあるとよい。
・あえて仕切りをつくらずオープンなスペースを多めにつくる。（フレキシブルに活用することでニーズの変化に対応。）
・交われる活動(ex.将棋、スポーツ)などは部屋で区切らず、オープンラウンジみたいに開かれると良いと思う。
・地域の人のトークショー開催。小さいことでも OK。発信したい人大募集

・アナログ or デジタル掲示板。自由質問コーナー
・一緒に話せる場所（子育ての相談や生活の知恵などが聞けるから）

●高齢者福祉機能（相談、レクリエーション他）
・施設へアクセスする交通機関を充実させる。

●その他付加価値機能（オープンスペース・広場・駐車場他）
・キッチンカーを誘致して利用者へ食事等を提供する。キッチンカーの種類も不定期に変える。
・民間も取り入れて長く続いていくようにする。

【再編施設に求める具体的な機能検討】

●施設のデザインや景観等のアイデア
・各部屋の明かり取り、自然光が入るようなデザインが良い。
・長期的に利用しやすい施設とする。長期的な工事や修理を念頭に置きランニングコストを意識した施設とする。

●施設の防災・防犯/安全安心に関するアイデア
・防災用品の使用方法を指導してくれる方が不定期に在中しているとよい。民間委託してもよいと思う。

●バリアフリー/ユニバーサルデザインに関するアイデア
・段差をなるべく少なくし、ドアを大きくする。

●地域の住民と共に育む地域の住民が関わるアイデア
・地域の人がゆるく自由に使える施設がよい。
　→イベントできっかけ（仕掛け）づくり
　→民間も取り入れて長く続いていくように
　→自由度高めで小さな発信ができるように
　→オープンスペースで何をやっているか見えるように

20220907 A班

再編施設　機能組み合わせシート

項目	単体機能としての魅力アップにつながるアイデア	他の機能とつながることによって魅力アップ・相乗効果が期待できるアイデア
支所機能 （受付、事務、会議室他）	ビジネス街があるのに、どこで事務をしたらいいのかがわかりにくいように感じる。 名称・地域との象徴的ワードとも言える（赤十字大会の名残） 一室中学が近くにあり、中学生フラッとよれる。居ついたらよいという場になってほしい。	やってることを生中継 デジタル活用 他のスペースで何をやっているかが見えるように オープンスペースで何をやっているか見えるように！
図書館機能 （図書（大人・子ども）、勉強他）	雰囲気まるなか図書館のように、自由な発想がUPするような。 カフェも一緒にある とがったイベントを受けいれてくれる 防音ルーム	Free wifi あえて区切らない、オープンスペースなどの？ ここで仕事化する 地域の人のトークショー 小さいこどもOK 親使いたい人 大おこう!!
体育館機能 （アリーナ、スポーツ・レクリエーション他）	体育館を使って、記録や映画上映、親子で参加。	
社会教育機能 （研修、趣味、生活・調理他）	ビデオが見れる 映像 居部屋の間仕切りを可動式にして、活動内容に柔軟対応する。 料理教室などから活動したり、話題になるイベントの仕掛け	アナログ or デジタル けいじ板 自由掲示コーナー 一緒に話せる場所（子育ての相談や生活の知恵などがきけるから） 交わる活動（ヨガ、スポーツ、）は部屋を区切りすぎず、オープンラウンジ的な、開かれているもの。 放送への参加検討
児童館機能 （プレイルーム、子育て支援他）	ただみんなで、くつをぬいであそべる（予約不要ないで）スペースあると、小さい子がいる家族・親が助かる。	単発イベント しょうぎ 置いてほしい。小学生・高れ者
高齢者福祉機能 （相談、レクリエーション他）		
その他付加機能 （オープンスペース・広場・駐車場他）	民間企業を入れる → お茶スペース カラオケ 大会	キッチンカーを誘致して利用者への食事提供。キッチンカーの時以外は不使用に戻ける。

イベントで きっかけ作り

自由度高めで！

小さな発信をできるように

民間も取り入れて長く続いていくように。

項目	施設のデザインや景観等のアイデア	施設の防災・防犯／安全安心に関するアイデア	バリアフリー／ユニバーサルデザインに関するアイデア	地域の住民と共に育む地域の住民が関わるアイデア
再編施設に求める具体的な機能検討	冬部屋のあたたかい 自然光を入れる 長期的な工事費用を危険にかけ、長期利用しやすい施設 ランニングコスト。	防災用品の使用方法を拡散してあるが、不使用に感じる。見開きにしても良いと思う。	段差をなるべくなくしたりしてもよさそう。	地域の人がゆるく自由に使える。

◆Ｂ班の要旨　　参加者：５名、ファシリテーター（ランドブレイン）：１名

【単体機能としての魅力アップにつながるアイデア】

●支所機能(受付、事務、会議室他)　※他の機能の会議室、学習スペースも含む

・渇水対策で給水をしてもらえる場所（防災対策を強化）

・姉妹都市(キュパティーノ市)とつながっているテレビ電話がある。（Facebook 社みたいな）

●体育館機能(アリーナ、スポーツ、レクリエーション他)　※児童館のプレイルームも含む

・屋内アトラクション　アスレチック・トランポリンパーク・ボルダリング

●社会教育機能(研修、趣味、生活・調理他)　●高齢者福祉機能(相談、レクリエーション他)

・ロビーにピアノがあるところを残してほしい。

・中学校に近い「生涯学習センター」は中学生の立ち寄る場として残すとよい。

・高齢者が気軽に相談できる案内がある。社協の相談日などいつでも使える(予約不要)

・会議室に Free Wi-Fi。サテライトオフィスにもできるスペース（有料)→個人利用稼働率 up

・DVD が使える少人数で楽しめる部屋があるといい

●その他付加価値機能(オープンスペース・広場・駐車場他)

・緑のカーテンを生やす。畑を置く。（レク、趣味？）

・屋上に小さな畑(野菜や花などを育てることができる場所)があるとよい。

・公園があるとよい。ウォーキング、ジョギング、読書ができる。

【他の機能とつながることによって魅力アップ・相乗効果が期待できるアイデア】

●個人学習、グループ学習に対応したスペース

・集中して勉強ができるスペースと友達と話しながら勉強できるスペースがあるとよい。

●日替わりイベント的に活用できるスペース。（子ども向けの雰囲気に）

・図書館に読み聞かせができるスペースがあるとよい。

●予約不要でいつでも使える。

・子どもがいつでも遊べるバスケットコートがあるとよい。

・高齢者の相談所機能。

●その他付加価値機能(オープンスペース・広場・駐車場他)

・集客できるイベントができる場所

　→オープンスペースにキッチンカー、マルシェなど呼べる場所

　→“とが楽市”のサテライト会場

・ドッグランがあるとよい。

・打ち水の機能を持った何か(ミストとか小さい噴水とか)。

・東三河高等技術専門学校の敷地利用は？

【再編施設に求める具体的な機能検討】

●施設のデザインや景観等のアイデア

・歩道橋をカラフルに、窓ガラスにキラキラ！→道から見える所にDIY
・“大イチョウ”を一宮ロゴマークに(サインはメンテナンスしやすく、一宮っぽいものに)
・本宮山などの雰囲気を引き継げるとよい。

●施設の防災・防犯/安全安心に関するアイデア

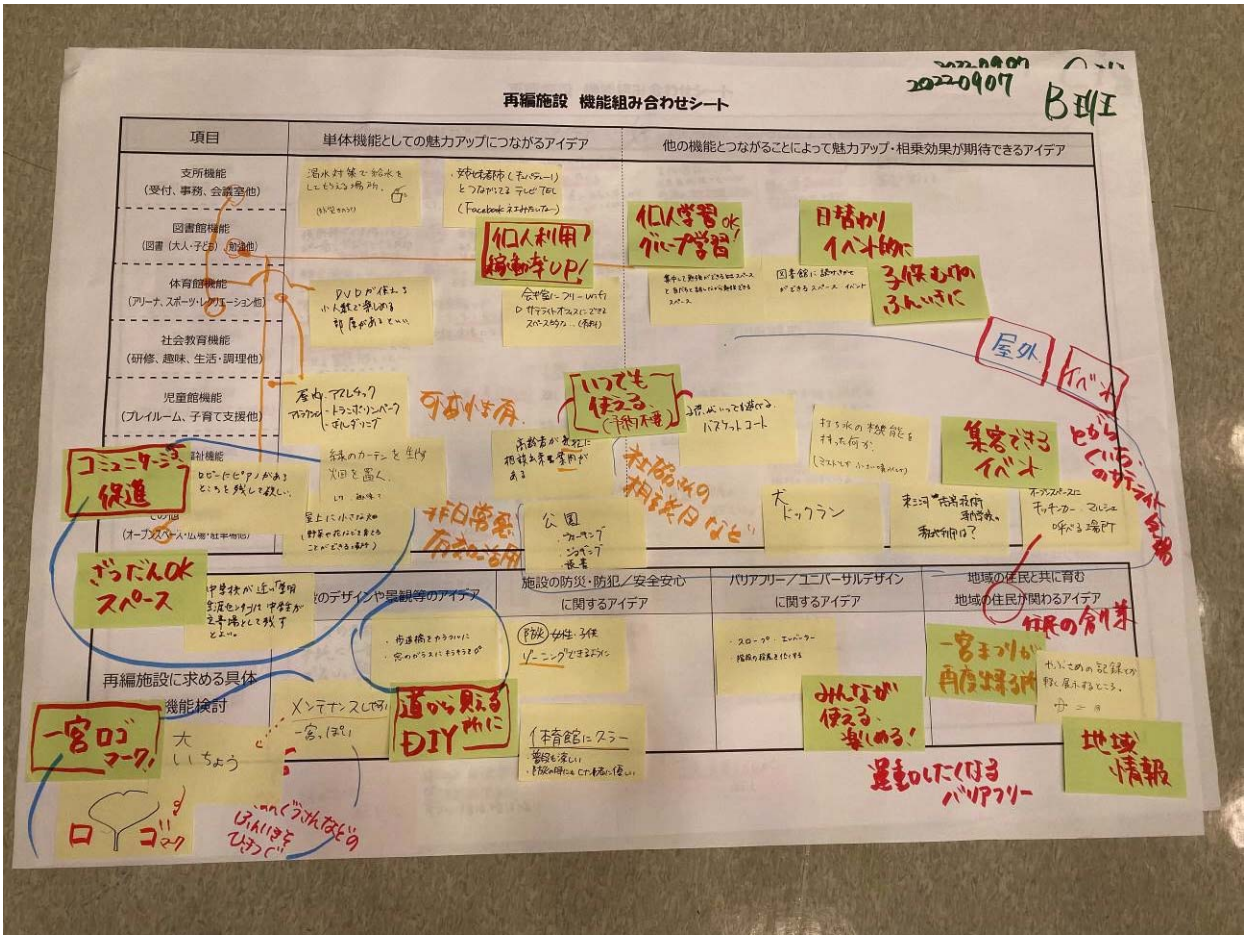
・女性や子ども　ゾーニングできるようにしたい。
・体育館にエアコンを整備する。普段も涼しいし、災害時にも避難者にやさしい。

●バリアフリー/ユニバーサルデザインに関するアイデア

・スロープ、エレベーターの設置。
・階段の段差を低くする。
・みんなが使える、楽しめる、運動したくなるバリアフリー

●地域の住民と共に育む地域の住民が関わるアイデア

・地域住民がこの場を利用して創業（商売？）できるような場所。
・一宮まつりが再度できるところにしたい。
・やぶさめの記録とか軽く展示するところ。



◆Ｃ班の要旨　　参加者：５名、ファシリテーター（ランドブレイン）：１名

【単体機能としての魅力アップにつながるアイデア】

●支所機能（受付、事務、会議室他）

・支所機能として対面対応で、本庁と一体となるよう連絡はスムーズにしてほしい。
・手続きの待ち時間に快適に待てるような工夫が必要。特に子ども連れは気を使うので、利用を分けたりする別のスペースが欲しい。
・支所機能としては必要最低限でもいいが、時間がかかるのは嫌だ。たらいまわしも嫌だ。
・支所で分かれている課が届け出などできるようになってほしい。

●図書館機能（図書（大人・子ども）、勉強他）

・（静かな）閲覧スペースと（賑やかな）グループワークは両方のスペースの境界を明確化する。
・本や資料の持ち出し可
・図書館で学習する子ども向けに、テスト期間中質問等気軽にできる苦手克服スペースみたいなものがあるとよい。
・図書館でイベントができるスペースが欲しい。

●体育館機能（アリーナ、スポーツ、レクリエーション他）

・複合施設とアリーナと二本建てにしてほしい。アリーナは芸能的なこともできるようにしたい。
・体育館でコンサートができるといい。ライブ会場になるといい。

●社会教育機能（研修、趣味、生活・調理他）

・1 階に研修室が欲しい（子育てサークルができる場）。
・利用しやすく無料で使用料がかからないことが一番。少なくとも公共的な使用は無料に。
・町内会の会議などで使用するには少なくとも無償で使用したい。
・会議室は 30 人程度収容の規模が必要。

●児童館機能（プレイルーム、子育て支援他）

・外で遊べる又は活動的な遊びが室内でもできるような場所がほしい。
・子どもの習い事をやれる場所（民間 OK）
・土足厳禁の部屋がほしい。

●その他付加価値機能（オープンスペース・広場・駐車場他）

・車の充電施設が 2 カ所は必要。
・オープンスペース、広場と建物との境界をあいまいにして出入りしやすい施設とする。
・飲食可能で休める場所が必要。
・カフェなどを提供する場所が必要。（メニューには豊川市小中学校の給食を提供してほしい）
・防音の部屋が欲しい。
・閉じない場所、誰でも入れる所が欲しい（机やイスがある）。そこで小さいイベントができると良い。

【他の機能とつながることによって魅力アップ・相乗効果が期待できるアイデア】

●支所機能（受付、事務、会議室他）

・支所機能が総合案内も兼ねる。

●体育館機能（アリーナ、スポーツ、レクリエーション他）

・体育館を予約なしで利用。児童や高齢者の交流の場として一定の時間や期間開放する。

●児童館機能（プレイルーム、子育て支援他）

・児童を他の利用者が自然と見守ることができる空間構成とする。

・高齢者や図書館利用者との交流

・児童館と研修施設を一緒にして、お互い交流できたらいい

●その他付加価値機能（オープンスペース・広場・駐車場他）

・イベント開催時には、連携して使える空間を設ける。（広場や広いつながる室内空間）

・室内外で連携して使える。

【再編施設に求める具体的な機能検討】

●施設のデザインや景観等のアイデア

・施設の名称は単純に「一宮館」でよい。考えすぎはよくない。

・環境にやさしく、ゼロエネルギーに配慮した施設とする。

・緑がたくさんほしい。

・テーマパークを参考に、ふらっと立ち寄れるデザインがいい。気がねなく色々参加できるようにしたい。

・建物入口（玄関）は開放的に明るくする。（葵風館は暗いイメージ）

●施設の防災・防犯/安全安心に関するアイデア

・災害があった場合、停電対応として発電機があり避難所として集まるスペース（大部屋）が必要。

・避難所施設の中に調理できる場所があるとよい。

・車の充電器は 2 カ所設置したい。（オープンスペース）

・災害の時、下水直結トイレが欲しい。

●バリアフリー/ユニバーサルデザインに関するアイデア

・支所機能スペースはレイアウトや動線に配慮し、視覚的にわかりやすくする。

・お母さんが安心して授乳できるスペース、トイレも障害のある人も楽に使えるトイレが必要。

・エレベーターが必要。

●地域の住民と共に育む地域の住民が関わるアイデア

・悩み事の相談にのってほしい。（シルバー人材センター登録の人）

2022.09.07 C班

再編施設　機能組み合わせシート

項目	黄 単体機能としての魅力アップにつながるアイデア	緑 他の機能とつながることによって魅力アップ・相乗効果が期待できるアイデア
支所機能 （受付、事務、会議室他）	門前会わつの金ギョで使用料になっておくとも無償で使用した 支所機能としての対面対応で本庁と一体、連携がスムースにしてほしい。 各部署の横の繋がり、連携に活かす 子ども連れは気兼ねなく行けたり スペースが欲しい。 閉庁時は利用しやすいこと、それぞれ使用料がかかりそうが使用料が安くなる工夫が欲しい。 支所機能としては必要最低限でよいが地域にかかるのはいいかな。また、用途もいかた。 支所がなくなっている職が無駄なくなりできる部分になって欲しい。 支所機能が集合室内に集まる。	
図書館機能 （図書（大人・子ども）、勉強他）	図書スペース 高齢者の憩の場に グループワーク 学習スペース 本や雑誌 持ち込みOK 図書館は、テスト期間 学生が多いと思うので 質問等気軽にできる 学生交流スペースみたいなものが欲しい。 図書館で 休んでいる スペースが欲しい。	
体育館機能 （アリーナ、スポーツ・レクリエーション他）	体育館とコンサートができるようにしてライブ会場になるといい。 体育館と 予約なしで利用 児童や高齢者の交流の場… 一方、時間帯、期間、曜日	
社会教育機能 （研修、趣味、生活・調理他）	総合施設とアリーナと二本建にしてほしい。 アリーナは基幹的なものとまとまるようにしたい。 会議室は30人位の集会で使う室数が欲しい。 外で遊ぶ or 運動がしやすい 遊ぶ空間でもある。 子どもの 習い事（屋内OK）も 対応する 1階に研修室が（移動がない構造） 欲しい。 授乳室の部屋が 欲しい。	
児童館機能 （プレイルーム、子育て支援他）	児童と他の利用者が自然と見守ることができる空間構成。高齢者が図書館利用者… 子児童館と 幼稚園 設置 一緒にして 子育て 交流ができるといい。	
高齢者福祉機能 （相談、レクリエーション他）	閉じない場所 雑談もかわいるもろう が（利用者がある） 欲しい。 その場が 小さく 仕切りができるといい。 イベント開催時は 車椅子 使える空間 浮れる（広場や 多目的 空間）	空内外で連携して使える
その他付加機能 （オープンスペース・広場・駐車場他）	車の充電ポイントを設置 2ヶ所ほしい。 オープンスペースを広場 地域の憩の場 人が集まる 結節 活動 飲食可能で休める場所 カフェなど 飲食を提供する場所 その他 機能として カフェ 併設希望 メニューには 軽い食事 中華の 軽食を提供してほしい。 防音の部屋が 欲しい。	

項目	施設のデザインや景観等のアイデア	安全安心に関するアイデア	バリアフリーデザインに関するアイデア	地域の住民と共に育む地域の住民が関わるアイデア
再編施設に求める具体的な機能検討	地域の名称は 平仮名で「一日館」で良い。 難しくない。 視覚的に 分かりやすい。 支所機能 スペースの レイアウト、導線 障がい者 ガイド、ッキ ゼロステップに 配慮。 テーマパークを参考に ふらっと立ち寄れる デザインがいい。 迷わなくていい 設計できるように。 緑がたくさん 欲しい。 建物入口（玄関）は 閉放的に 明るく。 ギラツ感は 暗（ぼった）。 災害がある場合 体育館が拠点として 避難場 避難所として 機能する スペース（建物） 魅力アップが地域の為に 機能する場所、 車の充電 24ヶ所 設置（たい）。 災害の時に 玄関に 直結トイレが 欲しい。	お母さんが安心して 授乳できるスペースが ほしい。トイレも 授乳が あるとも 安心に使える トイレが ほしい。 エレベーターが欲しい。	シルバー人材センター 登録の人、お悩み 相談にのってほしい。

◆まとめ

【単体機能としての魅力アップにつながるアイデア】

●支所機能(受付、事務、会議室他)

〇利用しやすく分かり易い支所機能

・どこに何があるのか、どこで手続きをしたらよいのかが分かりやすいようにする。住民には課ごとの縦割りでなく横断的なサービスを提供。支所で分かれている課が届け出などできるようになってほしい。

・手続きの待ち時間に快適に待てるような工夫が必要。各種手続きの具体的ワードを表示や子ども連れ対策等。

〇防災対策が強化されている

・渇水対策で給水をしてもらえる場所。（防災対策を強化）

●図書館機能(図書(大人・子ども)、勉強他)

〇図書館の魅力アップ

・豊橋の「まちなか図書館」のように、自由で発想力がアップするような機能。カフェも一緒にある。

・中学生がフラッと寄れる、居てもいいんだよという場。

・（静かな）閲覧スペースと（賑やかな）グループワークは両方のスペースの境界を明確化する

〇図書館のいろいろな機能

・テスト期間中の質問等気軽にできる苦手克服スペース。図書館でイベントができるスペース。

・とがったイベントを受け入れてくれる。

・防音設備

●体育館機能(アリーナ、スポーツ、レクリエーション他)

・屋内アトラクション　アスレチック・トランポリンパーク・ボルダリング

・観劇や映画上映、コンサートができるような場所。

・複合施設とアリーナと二本建てにしてほしい。アリーナは芸能的なこともできるようにしたい。

●社会教育機能(研修、趣味、生活・調理他)

〇住民サービスとして便利な会議室などの機能

・利用しやすく無料で使用料がかからないことが一番。少なくとも町内会の会議など公共的な使用は無料にしてほしい。

・会議室にFree Wi-Fi 配備。サテライトオフィスにもできるスペース（有料)→個人利用稼働率up

・姉妹都市(キュパティーノ市)とつながっているテレビ電話がある。（Facebook 社みたいな)

・DVD が使える少人数で楽しめる部屋があるといい。

・会議室は30 人程度収容の規模が必要。

・料理教室や話題になるイベントとの仕掛け。

・各部屋の間仕切りを可動式にして、流動的に使用可能とする
・ロビーにピアノがあるところを残してほしい
・1階に研修室が欲しい(子育てサークルができる場)。
・中学校に近い「生涯学習センター」は中学生の立ち寄る場として残すとよい
・ビデオが見られる設備が必要。

●児童館機能(プレイルーム、子育て支援他)

・畳など、靴を脱いで過ごせる(予約不要な所で)スペースがあると、小さい子がいる家族・親が助かる。土足厳禁の部屋がほしい。
・外で遊べる又は活動的な遊びが室内でもできるような場所。
・子どもの習い事をやれる場所（民間OK）

●高齢者福祉機能(相談、レクリエーション他)

・高齢者が気軽に相談できる案内がある。社協の相談日などいつでも使える。(予約不要)

●その他付加価値機能(オープンスペース・広場・駐車場他)

〇カフェ、飲食機能

・カフェなど飲食可能な場所。（メニューには豊川市小中学校の給食を提供してほしい）
・民間企業の進出。

〇緑の機能

・公園があるとよい。ウォーキング、ジョギング、読書ができる。
・緑のカーテンを生やす。屋上に小さな畑(野菜や花などを育てることができる場所)。

〇その他

・車の充電施設が2カ所は必要。
・オープンスペース、広場と建物との境界をあいまいにして出入りしやすい施設とする。
・閉じない場所、誰でも入れる所が欲しい(机やイスがある)。小さいイベントができる。
・カラオケ大会が開催できるとよい。防音の部屋がほしい。

【他の機能とつながることによって魅力アップ・相乗効果が期待できるアイデア】

●支所機能

・支所機能が総合案内を兼ねる。
・他のエリア、スペースで何をやっているのか見えるようにしてはどうか。（例えば支所での仕事ぶりを生中継するとか。）

●体育館機能(アリーナ、スポーツ、レクリエーション他)

・体育館を予約なしで利用。児童や高齢者の交流の場として一定の時間や期間開放する。

●図書館機能、社会教育機能、児童館機能等

〇交流機能

・高齢者や図書館利用者との交流、児童館と研修施設を一緒にして、お互い交流できる。
・一緒に話せる場所(子育ての相談や生活の知恵などが聞けるから)
・地域の人のトークショー開催。発信。

〇ボーダーレスな空間、仕切りのない空間

・あえて仕切りをつくらずオープンなスペースを多めにつくる。（フレキシブルに活用することでニーズの変化に対応。）児童を他の利用者が自然と見守ることができる空間構成とする。

〇その他

・Free Wi-Fi 等通信設備の充実。アナログ or デジタル掲示板。
・集中して勉強ができるスペースと友達と話しながら勉強できるスペースがあるとよい。
・子どもがいつでも遊べるバスケットコートがあるとよい。

●高齢者福祉機能(相談、レクリエーション他)

・施設へアクセスする交通機関を充実させる。
・高齢者の相談所機能。

●その他付加価値機能(オープンスペース・広場・駐車場他)

〇イベントの開催とキッチンカーの導入

・キッチンカーを誘致して利用者へ食事等を提供する。キッチンカーの種類も不定期に変える。
・集客できるイベントができる場所
　→オープンスペースにキッチンカー、マルシェなど呼べる場所
　→“とが楽市”のサテライト会場
・民間活力の導入
・イベント開催時には、連携して使える空間を設ける(広場や広いつながる室内空間)。

〇その他

・ドッグランがあるとよい。
・打ち水の機能を持った何か。(ミストとか小さい噴水とか)
・東三河高等技術専門学校の敷地利用は？

【再編施設に求める具体的な機能検討】

●施設のデザインや景観等のアイデア

〇明るく開放的な空間

・各部屋の明かり取り、自然光が入るようなデザインが良い。緑を多く取り入れる。開放的な空間。

〇環境、メンテナンスに配慮

・長期的に利用しやすい施設とする。長期的な工事や修理を念頭に置きランニングコストを意識した施設とする。
・環境にやさしく、ゼロエネルギーに配慮した施設とする。

〇名称、ロゴ

・一宮ロゴマークは“大イチョウ”(メンテナンスしやすい、一宮っぽい)

・施設の名称は単純に「一宮館」でよい。考えすぎはよくない。本宮山などの雰囲気を引き継ぐ。

●施設の防災・防犯/安全安心に関するアイデア

〇防災啓蒙

・防災用品の使用方法を指導してくれる方が不定期に在中。民間委託してもよいと思う

・女性や子どももゾーニングできるように。

〇災害時の対応

・発電機があり避難所として集まるスペース(大部屋)が必要。

・避難所施設の中に調理できる場所があるとよい。

・車の充電器は 2 カ所設置したい（オープンスペース）

・下水直結トイレが欲しい

・体育館にエアコンを整備。普段も涼しいし、防災時にも避難者にやさしい。

●バリアフリー/ユニバーサルデザインに関するアイデア

・段差をなるべく少なくし、ドアを大きくする。

・スロープ、エレベーターの設置。

・視覚的にわかりやすい利用動線。

・みんなが使える、楽しめる、運動したくなるバリアフリー

・お母さんが安心して授乳できるスペース、トイレも障害のある人も楽に使えるトイレが必要。

●地域の住民と共に育む地域の住民が関わるアイデア

・イベントできっかけ（仕掛け）づくり

・民間も取り入れて長く続いていくように

・オープンスペースで何をやっているか見えるように

・地域住民がこの場を利用して創業（商売？）できるような場所。

・一宮まつりが再度できるところ。やぶさめの記録とか軽く展示するところ。

◆ひとことアンケートの結果

内容
前回のワークショップでも出た意見を踏まえ、今回はより現実的な意見が出せたのでよかったです。各班の意見を聞いて、どの班も同じような意見があったり、まったく違う発想の意見があったりして、とてもおもしろかったです。ありがとうございました。
前回に引き続き、施設機能に関するテーマで色々な意見を聞くことができ、自分の知識の幅を広げられたように感じました。ありがとうございました。
楽しく意見を出し合えたことはよかったと思います。前回から今回出た意見について、あまり変化がない部分もあったのかなと思います。 主旨の部分が伝わりづらかったのかと思いました。
今日のお題は、幅も広く難しかったです。私たちが出せるのは、今ある課題です。少し先に出てくる課題を含めて、市が取りまとめる最終案を見てみたい。
色々な意見、考え方、感性があるんだなと思いましたが、それも豊川市の将来についての話であり、意見交換ができたことに参加させていただいた価値があったものと思います。ありがとうございました。
今回も言いたいことを言うだけみたいで、まとまりがなかったので残念でした。もっとわかりやすく説明できればよかったです。色々な意見が出て、とても参考になりました。この中で、一つでも採用されたらうれしいと思います。どの班も希望していたカフェがほしいです。給食提供して下さい。
施設が楽しく使いやすい場所になりますように！
若い方たちが多い中で、色々な話が聞けて大変良かったです。また、高齢者に対する考えも色々考えてくれることもわかりました。新しい公共施設ができるにあたって、だれでも気がるに寄れる施設になれますよう願っております。
具体性を持たせると、形やアイデアで矛盾ができそうだが、いい所をうまく取って形になるとよいなと思いました。
ファシリの方が分かりやすく進行していただいたのでスムーズに意見が出ました。今回初めて参加した方がいらっしゃったので、新しい意見が出て議論が活発化してよかったです。“一宮らしさ”がコンセプトとして出たので、ぜひ参考にしてほしいです。ただ、みんなが使いやすく希望するものを取り入れると使いにくくなってしまいます。プロの方たちで取捨選択して判断していただけたら。
今回の集まりでまた新しい意見が出たり、そこからつながる意見が出たりして、具体的に考えることができたと思います。色々な人たちが楽しく利用できるためには…と考えて、みんなと意見を出し会う時間がとても楽しかったです。みんなで話し合った意見が少しでも反映していたらうれしいなと思います。参加させていただき、ありがとうございました。
少子高齢化が進む時、施設利用者の若い世代の色々な意見が聞けてよかった。高齢者は、外出するのに困難なので、住居の近いところに施設を充実してほしい。一宮は、高齢化率が高いところだと思うので、交通の便に力を入れてほしいです。項目別でＣ班がわかりやすかった。
皆さんの意見が聞けて、いつもは考えない一宮のことを考えることができました。
使われるためのソフト面、運用面もデジタルも、積極的に活用して計画していただけるとよりよい施設になると思います。
名前を募集すると思うが、単純に「一宮館」でよい。わかりやすいから。